

日野町財政事情公告

日野町財政事情の作成及び公表に関する条例（昭和 30 年日野町条例第 31 号）第 2 条および地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により、平成 29 年 3 月 31 日現在の公営企業の業務状況をここに公表する。

平成 29 年 6 月 1 日

日野町長 藤 澤 直 広

平成28年度下半期(10月～3月)水道事業報告書

1. 概況

(1)受水状況

当町の水道事業は、県が運営する湖南水道用水供給事業により、水道水を賄っています。
平成28年度下半期の受水状況は右表のとおりであり、1日平均受水量は7,079.8m³で、昨年同期と比べて日量321.9m³(4.8%)の増となりました。

湖南水道用水供給事業からの受水状況

	平成28年度	平成27年度	比較増減
10月	215,415	202,501	12,914
11月	201,078	195,164	5,914
12月	211,388	208,675	2,713
1月	229,788	220,891	8,897
2月	208,615	202,549	6,066
3月	222,239	206,908	15,331
計	1,288,523	1,236,688	51,835
日数	182	183	△1
日量	7,079.8	6,757.9	321.9

(単位:m³)

(2)有収水量

平成28年度下半期の給水状況は、給水人口20,584人(H29.3.31現在)前年度より115人減少しましたが、1日平均有収水量は6,225.7m³で、昨年同期と比べて日量155.4m³の増となりました。
(1日1人当たりの有収水量は302ℓ)

平成28年度末における使用給水栓数は、昨年より95栓増加し7,593栓となっています。

調定有収水量の比較増減

	平成28年度	平成27年度	比較増減
10月	166,688	165,621	1,067
11月	209,252	207,202	2,050
12月	160,770	159,368	1,402
1月	215,778	205,540	10,238
2月	175,594	164,228	11,366
3月	204,991	208,904	△3,913
計	1,133,073	1,110,863	22,210
日数	182	183	△1
日量	6,225.7	6,070.3	155.4

(単位:m³)

(3)建設改良事業の状況

平成28年度の建設改良事業は、7年計画の3年目となる主要幹線配水管(第3,4工区)の布設替工事を実施したほか、県道西明寺安部居線配水管布設替に伴う舗装復旧工事等を実施しました。

(4)経理の状況

ア、予算の補正の状況

補正予算計上は行っていません。

イ、予算の執行状況

平成28年度の予算執行状況は、次のとおりです。予算執行状況(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

●収益的収支

(単位:円)

科目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	流用増減額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
水道事業収益	639,109,000	0	0	0	639,109,000	656,171,799	102.7
営業収益	561,218,000	0	0	0	561,218,000	577,765,512	102.9
営業外収益	77,891,000	0	0	0	77,891,000	78,406,287	100.7
水道事業費用	659,221,000	0	0	0	659,221,000	601,158,802	91.2
営業費用	631,102,000	0	0	△1,177,000	629,925,000	573,132,802	91.0
営業外費用	27,119,000	0	0	1,177,000	28,296,000	28,026,000	99.0
予備費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0.0

※ 予算額および執行額は、消費税額を含んでいます。

業務状況報告書

●資本的収支

(単位:円)

科目	当初予算額	繰越額による財源 充当額及び繰越額	補正予算額	流用増減額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
資本的収入	40,471,000	0	0	0	40,471,000	51,956,500	128.4
国庫補助金	13,771,000	0	0	0	13,771,000	13,793,000	100.2
出資金	6,800,000	0	0	0	6,800,000	6,800,000	100.0
工事負担金	19,900,000	0	0	0	19,900,000	31,363,500	157.6
資本的支出	134,936,000	0	0	0	134,936,000	128,139,379	95.0
建設改良費	89,214,000	0	0	△ 473,000	88,741,000	81,945,356	92.3
企業債償還金	45,722,000	0	0	0	45,722,000	45,721,820	100.0
国庫補助金返還金	0	0	0	473,000	473,000	472,203	99.8

(注)資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

※ 予算額および執行額は、消費税額を含んでいます。

ウ、決算の状況

① 損益収支

営業収益は、前年度と比較して総額で9,936,071円の増額となりました。これは、給水収益が8,761,049円増加したものである。近年、節水機器の普及や節水意識の向上等によって水需要が低下傾向にあります。当町の水道使用量も年々減少してきていたのですが、平成28年度については年間配水量で4.4%、有収水量は1.7%増加となりました。ただし、使用量の増加は冬季に偏っており、平成28年度は数十年に一度といわれた寒波の影響から、凍結防止等により使用量が増加したことが主な要因と考えられます。

営業費用は、減価償却費、資産減耗費が減少しましたが、漏水修理委託料など、維持管理に要する費用は前年度と比較して増加した結果、総額で18,054,043円の増額となりました。

この結果、平成28年度の経常利益は51,418,496円となり累積欠損金は14,493,568円となりました。

●比較損益計算書

(単位:円)

科目	平成28年度 決算額(A)	平成27年度 決算額(B)	比較増減	
			(A)-(B)	(A)/(B)%
水道事業収益	613,894,601	608,122,578	5,772,023	100.9
営業収益	535,488,314	525,552,243	9,936,071	101.9
営業外収益	78,406,287	82,570,335	△ 4,164,048	95.0
特別利益	0	0	0	皆減
水道事業費用	562,476,105	545,683,952	16,792,153	103.1
営業費用	545,612,405	527,558,362	18,054,043	103.4
営業外費用	16,863,700	18,125,590	△ 1,261,890	93.0
特別損失	0	0	0	皆減
当年度純利益	51,418,496	62,438,626	△ 11,020,130	82.4

※損益計算書は消費税抜きの額です。

② 財務状況

平成28年度末の総資産は、前年度より27,709,299円減少し、4,076,295,788円となりました。負債については114,968,077円減少し、2,052,543,106円に、資本は87,258,778円増加し2,023,752,682円となりました。

●比較貸借対照表

科目	資産の部			科目	負債および資本の部		
	平成28年度 決算額	平成27年度 決算額	比較増減		平成28年度 決算額	平成27年度 決算額	比較増減
固定資産	2,905,870,897	3,026,518,515	△ 120,647,618	固定負債	824,052,602	871,129,364	△ 47,076,762
流動資産	1,170,424,891	1,077,486,572	92,938,319	流動負債	99,717,435	106,851,078	△ 7,133,643
				繰延収益	1,128,773,069	1,189,530,741	△ 60,757,672
				負債合計	2,052,543,106	2,167,511,183	△ 114,968,077
				資本金	1,696,706,811	1,689,906,811	6,800,000
				剰余金	327,045,871	246,587,093	80,458,778
				資本合計	2,023,752,682	1,936,493,904	87,258,778
合計	4,076,295,788	4,104,005,087	△ 27,709,299	負債資本合計	4,076,295,788	4,104,005,087	△ 27,709,299

※貸借対照表は消費税抜きの額です。

③ 企業債の状況

平成29年3月31日現在の企業債の現在高は803,129,364円です。

エ、平成29年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給によって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は、1日平均7,000m³の水道水の供給を予定しています。水道水の安定供給を図ることを目的に、住民生活に欠くことのできないライフラインの維持管理を行うとともに、引き続き健全な水道経営を目指すと共に企業努力に努めてまいります。

また、平成26年度から5年計画で実施してきた北山の主要幹線配水管の布設替について、西部配水池まで区間を延長し7年計画で耐震化工事を進めていくこととしています。

平成29年度当初予算の概要

● 収益的収入および支出

(単位:千円)

款	項	金額	備考
水道事業収益		646,168	
	営業収益	568,592	
	営業外収益	77,576	
水道事業費用		635,270	
	営業費用	608,357	
	営業外費用	25,913	
	予備費	1,000	

※ 予算額は、消費税額を含んでいます。

● 資本的収入および支出

(単位:千円)

款	項	金額	備考
資本的収入		45,384	
	国庫補助金	16,684	
	出資金	8,300	
	工事負担金	20,400	
資本的支出		255,436	
	建設改良費	208,359	
	企業債償還金	47,077	

(注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんします。

※ 予算額は、消費税額を含んでいます。